



大会スローガン通り Revolution「革命」を起こした「体育大会」は大成功！

17日(土)、令和7年度八代市立第七中学校の体育大会は雨のため順延となり、18日(日)グラウンド状態の回復を待って、曇り空の中、午後(12時30分)から開催しました。

生徒会スローガン「Revolution～やるなら今でしょう～」のもと、七中生全員が「革命」を起こそうと一致団結し、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。個人競技、学年競技、部活動紹介、七中ソーランなど、全て予定されていたプログラムを実施するとともに、七中生一人一人が自らの成長を感じることができた体育大会でした。

雨天順延とはいえ、保護者や地域の来賓の皆様には、大会日程の時間変更をはじめ、駐車場の変更や保護者席のテント設置の中止など大変ご迷惑をおかけしました。あらためて大会運営にご協力いただいたことに感謝申し上げます。今後も本校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いします。



体育大会を終えての生徒感想より

七中ソーラン、ダンス、演舞を楽しめたので、今までで最高の思い出になりました。何より、3年生全員が揃ったことが一番嬉しかったです。

体育大会前のソーラン練習では大変なことがたくさんあり、その分困ったり、考えたり、話し合ったりしました。でも、そのたくさんの苦労があったからこそ、いろんなことを学び、最後の体育大会を成功させることができました。

成功させることができたのは、先生方や1、2年生など、周りの人たちが協力してくれたおかげだと思います。だから、私は体育大会でお世話になった方々に感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。

まず、二年生の団体競技を手伝ったことで、赤団の大縄(8の字)を間近で見て、その速さに言葉に言い表せないほど感動しました。また、代表リレーや全員リレーでは、最初はバトンパスやルールがうまくわからなかったけれど、練習を重ねるうちにルールを理解し、バトンパスも上手にできるようになったのが嬉しかったです。

100m走では、自分の出場する競技と体力を考えながら工夫しました。デカパン競技では、タッグを組んだ人と息を合わせる大切さを学びました。ソーラン節では先輩たちに教わった通りに、自分で大きな声を出し、素晴らしいパフォーマンスにしようと努力しました。その努力を続けた結果、ソーラン節は自分の中で最高のパフォーマンスをすることができました。

先輩たちの努力もあって、最高の体育大会になったと思います。体育大会はとても楽しかったです。